



平成 24 年 4 月 10 日
イーハトーブ株式会社

新たなコンテンツ「毎日が明るくなる言葉」がスタート！

中高年向けソーシャルメディア「出番！」(<http://debang.jp>)を運営するイーハトーブ株式会社は、平成 24 年 4 月から、新たなコンテンツとして「毎日が明るくなる言葉」をトップページに表示しました。月曜日から金曜日まで毎日更新され、明るくなれる標語とその解釈によって、皆様が一日を快適にすごせることを願うものです。

1. やる気にさせる「毎日が明るくなる言葉」とは

災害に見舞われ、経済も閉塞感が漂う今だからこそ、下を向かず、前を向いて歩き続けるために背中をそっと押してあげる言葉、疲れたときに少しでも安らげる言葉、そんな言葉を毎日お贈りします。興味のある方は、[みんなの作品]に掲載されている「毎日が明るくなる言葉」をマークしてみてください。

2. 当コンテンツの閲覧方法

「出番！」のトップページにアクセスすると、ページ上部に「毎日が明るくなる言葉」が表示されています。その欄に日々のタイトルが掲載されます。

タイトルをクリックすると解説文をご覧いただけます。さらに会員(入会無料)は、そのタイトルに自分の「思い」などの「ひとこと」を記入できます。

3. 更新周期等

(1)更新周期

月曜日から金曜日の毎日更新します。

(2)更新時間

上記曜日の午前 5 時に更新します。

4. URL <http://debang.jp>

【お問合せ先】 イーハトーブ株式会社 関 雅行 電話 03-3446-1158

(別紙)

イーハートーブ株式会社 会社概要	
【設立年月日】	2007年10月
【資本金】	5,000万円(準備金含む)
【代表者】	関雅行
【決算期】	9月
【主要株主】	取締役、他11名
【事業概要】	Webサイトの開発と運営
【所在地】	世田谷区代田 5-35-26
【ビジョン】	<p>50・60代の80%近くがインターネットを使用していますが、メールや検索が主でコミュニティ・サイトへの参加はほとんどありません。</p> <p>一方、団塊世代の大量退職時代を迎え、リタイア後の彼らは、新たな生活環境や人間関係を求めています。</p> <p>既に中高年向けのコミュニティ・サービスはSNSをはじめ10サイト以上ありますが、若者向けサイトに比べ100分の1程度の規模に留まっています。</p> <p>既存のサービスは若者向けサービスのシステムを踏襲し、コンテンツを載せ換えただけなので、不慣れな中高年には馴染めるものではありません。</p> <p>『出番!』は、コンテンツは言うに及ばず中高年のリテラシーとニーズに合わせた新しいシステムでサービスを提供します。</p> <p>そして、サイト内での会員の創作・閲覧や交流活動から、個々の行動特性を収集分析し、よりユーザーのニーズに合わせたサービスを提供するとともに、そこから多くのビジネス・チャンスを生み出す、新しいビジネスモデルです。</p>
【役員】	代表取締役 関雅行 取締役 岡田雅夫 取締役 中川佳人 取締役 平井正幸 取締役 小林恵智 取締役 原禰俊二 取締役 牛山信行 顧問 恵志泰成 顧問 江口拓 顧問 江田實

トップページ



解説文のページ



「レモンを手に入れたら、レモネードを作れ」

レモンを手に入れたら、レモネードを作れ

この言葉を聞いたのは、U. カーネギーの『道は開ける』を読んだときです。英語で、レモンが酸っぱくて失敗者の心を酸っぱく、しかもレモンを酸っぱくしてしまうと人生を酸っぱくせざるを得ないということです。しかし、読者以外では有名な「カーネギー」は正しい。「酸っぱいレモンをレモネードに変えられるか」と、そう尋ねるのだと、これは、真なるプラス思考でありません。酸っぱいプラスに転換する目的、正確的誤用です。何が失敗したとまじりつつも心ざすのではなく、失敗を利用して自分の成功を告げ出そうという考え方が、この考え方は、一期一々に伝えます。日々の小さな出来事に対し、どうした悪考を判断なく振り払って、保ちこくのがよいです。

作成者 出番! 出番! さくら [1000] 2012-04-02 05:00:00

「人の失敗を願うと自分が失敗する、人の成功を願うと自分も成功する」

人の失敗を願うと自分が失敗する、人の成功を願うと自分も...

他人の失敗は驚の裏かいいますが、その裏には自分が入っています。自分が人の失敗を願うと、ほかの人も同様に自分の失敗を願っているのではないかと解の増えるのでありますが、自分が一人分のに対し、周囲の他人は何十人、あるいは何百人。願が1割の思いが成功を始める、失敗の恐怖にとりかかれます。総額を取り戻すタイム・シフト・レンジを起しているのです。これは道も自なり、みんな成功を願うとくれていると思えたら、それは幸甚ことではありません。

人の失敗を願うと自分が失敗する、人の成功を願うと自分も成功する

作成者 出番! 出番! さくら [1000] 2012-04-04 05:00:00

「一期は夢よ ただくるへ」

一期は夢よ ただくるへ

『開封書』に用いられているもの、有名な一言です。一期は人の一生、または「瞬間」と、人生は瞬間に見る夢の積み重ね、といふことなのかもしれません。偶然の奇想であり、偶然の奇想を求めているのがそのです。夢（ひか）くも欲ひゆく。一瞬の瞬間に返したから、自分に正直に、九九九夢もなれば、そういつてくれているように感じます。

一期は夢よ ただくるへ

作成者 出番! 出番! さくら [1000] 2012-04-05 05:00:00

「ヒット商品は親の仇と思え」

ヒット商品は親の仇と思え

パナソニックの格言です。かつて、U. カーネギーが社内を駆け回りながら思いました。「成功体験にとられるな」といふことを、より良い言葉と表現したのがこれです。10年ほど前「親の仇」といふ言葉に、親法の常識を倒産を繰り返して入射すまじりになります。それは人生の危機といふべきかもしれません。親法の常識を倒産と思え！

作成者 出番! 出番! さくら [1000] 2012-04-05 05:00:00